



第二十五章

それぞれの目線

1都1道2府43県〇一期一景

photo: Masashige Ogata, writing & layout: Misao Ogata



知らなかった…夫が文化遺産なるものに興味があることも、意外と歴史に詳しいことも。だから、姫路城でのロケが決まった時も、ハイテンションの夫に全く気づきもしなかった。

「姫路城」と言えば、世界文化遺産にも登録されている、白亜の名城。空に向かってそびえる天守群と白く美しい白壁が広がり、天を舞う白鷺のように見えることから別名「白鷺城（はくろじょう」、または「しらさぎじょう）」とも言われている。その優美さと時代を超えた巧みの技に魅了され、全国から訪れる人が後を絶たない。

しかし、遙かな歴史にロマンを感じてい

る夫とは対照的に、私はそういうことに疎い。というよりは、ほとんど興味が無い。

それでもようやく天守閣の最上階に到着すると、眼下に広がる街並みに圧倒された。広大な敷地のお陰で視界を邪魔するものはない。今でこそ、高層ビルが建ち並ぶ時代だが、当時ならもっと見晴らしがよかったはず。この高さが、国を治める者にとって重要な意味合いを持っていたのだろう。街を見下ろすと、なんだかちょっと豪気な気分になってくる。

「城構えで、民を威圧した為政者もいれば、民たちのことを思い、つねに町がどうであるか見守っていた為政者もいたんだ」と隣

で夫が言う。夫の世界感にちっとも入り込めない私は、特に言葉もなく、ボーッと景色を眺めながら「私は絶対に前者だな」などと、ロマンのかけらもない“自己分析”で時間を潰していた。

Profile

尾形正茂 株式会社シェルパの代表であり、カメラマンとして広告や雑誌の他、CDジャケットやグラビアなどに携わり日々格闘中。

尾形 操 平成17年よりフリーとして独立。現在はMacによる広告などのレイアウト・デザインに携わり日々格闘中。

シェルパホームページ

▶ <http://www.sherpa-jp.com>